DENTAL DIAMOND NEW BOOK

治療のリスクと選択肢

リスクを回避した治療を選択する“Multidisciplinary Approach”

【著者】渡辺隆史（福島県・小滝歯科医院）

「その治療はリカバリーできるのか?」予後のリスクを想定し、リカバリーできる治療方法を選択するための書

安全・安心・確実な治療をおこなうために、「正しい診断」、「患者利益を追求した治療」「低浸襲治療」「矯正を取り入れたマルチディシプリナリーアプローチ」「矯正医とのインターディシプリナリーアプローチ」をキーワードに、「予後のリスクを回避するための治療方法の選択肢」をディシジョンツリーに示し、わかりやすく紹介する。

A4判変型・224頁・オールカラー　本体13,000円+税

詳しい情報はこちら▶

CONTENTS

【Ⅰ章】 一口腔単位の治療とマルチディシプリナリーアプローチ

◆患者利益と医療の質　◆一口腔単位の治療とマルチディシプリナリーアプローチとは
◆歯科治療の三大要素（炎症のコントロール・力のコントロール・審美性）　◆補綴的介入のリスク　◆歯列不正がもたらすリスク　他

【Ⅱ章】 リスク回避のための治療の選択肢

Stage1:「下顎第一大臼歯 う蝕」から「下顎第一大臼歯 抜歯」に至るまでの治療のリスクと選択肢
Stage2:「下顎第一大臼歯 抜歯」から「下顎第二大臼歯 近心傾斜 & 対合歯挺出」、「小臼歯 近心傾斜 & 遊離端欠損」に至るまでの治療のリスクと選択肢
Stage3:「小臼歯近心傾斜 & 遊離端欠損」から「低位咬合 & 下顎前歯挺出 & 上顎前歯フレアーアウト」に至るまでの治療のリスクと選択肢
Stage4:「上顎無歯顎 & 下顎遊離端欠損」から「上顎前歯部骨吸収・フラビーガム & 下顎臼歯骨吸収」に至るまでの治療のリスクと選択肢

【Ⅲ章】 小滝歯科医院の取り組み

◆診療の流れ（診査・診断・治療計画）　◆マルチディシプリナリーアプローチのためのシステム作り　他

ESSENCE
◆「接着性ブリッジ」形成手順　◆Upright spring ベンディング手順　◆Basic utility arch ベンディング手順
◆オープントレー法による超精密印象手順　◆金属床義歯の作製手順　◆アルタードキャストテクニックの手順　他

取扱店

株式会社 デンタルダイヤモンド社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-15 新興ビル
TEL. 03-6801-5810（代） / FAX. 03-6801-5009
DD homepage URL
http://www.dental-diamond.co.jp/
2017.03 SK